

令和2年11月13日

松原市長 澤井 宏文 殿

松原市公の施設の指定管理者候補者選定委員会  
委員長 橋本 明

松原市公の施設の指定管理者候補者選定に係る審議結果について（報告）

下記施設における指定管理者候補者の選定にあたり、当委員会は、提出された指定申出書及び事業計画書等の審査を総合的に実施し、厳正な審議を行いましたので、松原市公の施設の指定管理者候補者選定委員会規則第2条第2項の規定に基づき審議結果を報告いたします。

記

○対象施設

松原市文化施設（市民協働部いきがい学習課所管）

①名 称 松原市文化会館

所在地 松原市田井城1丁目3番11号

②名 称 松原情報文化アメニティセンター

所在地 松原市上田3丁目6番1号

③名 称 松原市民ふるさとぴあプラザ

所在地 松原市上田7丁目11番19号

○公の施設の指定管理者候補者選定委員会委員

委員長 橋本 明 (市長公室長)

副委員長 津村 庄八 (学識経験者)

委員 宮本 靖之 (総務部長)

委員 村上 寿夫 (都市整備部長)

委員 加藤 清孝 (学識経験者)

委員 寺内 勉 (地域福祉の観点から審議する委員)

委員 岩崎 才子 (文化施設に関する専門的な事項を審議する委員)

委員 千賀 久 (文化施設に関する専門的な事項を審議する委員)

○松原市文化施設に係る委員会の開催

第1回 令和2年 7月15日(水) 午前10時 801会議室

第2回 令和2年10月 5日(月) 午後 2時 803会議室

第3回 令和2年10月28日(水) 午後 2時 803会議室

## 松原市文化施設の指定管理者候補者選定に係る審議報告書

### 1. 指定管理者申出団体

団体名：一般財団法人松原市文化情報振興事業団

代表者：理事長 根木 慎志

所在地：松原市上田7丁目11番19号

### 2. 審議内容

#### ・令和2年7月15日（水） 第1回選定委員会

（審議内容）指定管理者の運営状況の確認及び募集要項等の審議・承認

松原市公の施設の指定管理者候補者選定委員会規則第4条第1項の規定に基づき、委員の互選により、委員長に橋本委員、副委員長に津村委員が選出された。また、松原市文化施設における指定管理者候補者の選定にあたり、当該施設の指定管理者の運営状況の確認及び令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間を指定管理期間とする指定管理者を募集するための募集要項等について審議し、委員からの意見に基づき選定基準表の「5. 利用者サービスの向上」の項目について指定管理者を公募する目的・趣旨にあった具体的な提案を評価するため修正を求めた。後日、修正された選定基準表について、全委員が確認し募集要項等を承認した。

#### ・令和2年10月5日（月） 第2回選定委員会

（審議内容）一次審査の採点結果の審議・承認

提出された事業計画書等について、各委員による一次審査の採点結果の確認を行い、選定審査基準書で規定する最低基準点の6割を超えているため、申出団体を一次審査の合格者として承認した。

#### ・令和2年10月28日（水） 第3回選定委員会

（審議内容）二次審査（プレゼンテーション）の採点結果の審議・承認、指定管理者候補者の選定

申出団体によるプレゼンテーションについて、各委員による二次審査の採点を行った結果、自主事業の取組内容について、申出団体を指定管理者候補者として決定した。

### 3. 選定結果

当委員会では、一般財団法人松原市文化情報振興事業団から提出された事業計画書等について、各委員による採点が、選定基準に基づいた適正な評価であることを確認した。

採点の結果としては、一次審査300点満点中224点、二次審査100点満点中66.67点、合計400点満点中290.67点(得点率:72.7%)となった。一般財団法人松原市文化情報振興事業団による提案は、基準点の6割である240点を超えており、施設の設置目的を最も効果的に達成することができるかと認められるので、一般財団法人松原市文化情報振興事業団を指定管理者候補者として選定した。

一次審査の評価について、事業計画書の「1. 応募団体に関する事項」の項目においては、適正な納税状況を有し財務諸表において借入金がない点、また、文化振興に係る公共施設における指定管理者としての実績が豊富である点及び現行の指定管理者として約15年間、安定的に施設の管理・運営を行っている点が評価された。

「4. 管理運営体制」の項目においては、専門職である学芸員を継続して雇用し、ふるさとびあプラザに配置している点が評価された。

二次審査の評価について、「利用者サービスの向上」の項目においては、自主事業の取組内容について、事業計画書の内容を補足するといった具体的な提案があることが確認された。また、映画上映の回数を増やすことにより、さらなる集客力の高い事業展開が期待できるとの意見があった。

さらに、目安箱の設置やイベント事業終了後の参加者へのアンケートにより、利用者ニーズの把握に努めている点が評価された。

なお、選定委員会としては、一般財団法人松原市文化情報振興事業団を指定管理者候補者として選定したが、引き続き、市民のさらなる満足度向上につながるよう、今後もより一層励んでいただくとともに、創意工夫のある取組を実施に努めていただくよう意見としてとりまとめた。